



『紋切り型 昭和モダン』より



『紋切り型 月之巻』など作例

秋の夜長に手仕事を楽もう 日本のかたちで楽しむ晩秋

すっかり日暮れが早くなりました。夕食の出来上がりを待つひとときや、ゆったりとした時間にもんきりはいかが？
すっかり定着したハロウィンにも使えます。



もんきり通信
2023・秋の夜長号

2023年10月2日発行
エクスプランテ刊
tel. 03-3720-1620
ウェブサイトで情報発信中!



- 紋切り遊びが文明開化の時代を経て和洋が混ざり合い、モダンに変身! 型紙36種、和紙折り紙100枚入。

『紋切り型 昭和モダン』 1320円(税込)



- 萩や桔梗、トンボの紋も切れる。秋をたっぷり楽しめます。型紙24種、和紙折り紙100枚入。

『紋切り型 月之巻』 1320円(税込)



- 重陽の節句や七五三など日本の10の伝統行事をもんきりで楽しめます。型紙25種、和紙折り紙15枚入。

【紋切り型】mini 『紙あそび歳時記 日本の行事』 880円(税込)



- 初心者から愛好者まで楽しめるおしゃれな使い方をご案内。季節ごとの楽しみ方、アイデアもカラーでご紹介。

『いろはにもんきりあそび』 1650円(税込)

● こちらもオススメ!

丸い穴が開いた二つ折りのカード10枚入り。切った紋を貼るだけでかわいいカードが作れる。



紋切り型 のぞき紋

- 1320円(税込)
- 型紙12種 ● ブックレット(48p)
- 和紙切り紙用紙50枚(10色)
- 丸窓カード 10色各1枚



お祝い準備がすぐできる使い切りキット。ポチ袋、はし袋、お飾りが作れます。



紋切り型mini 紙あそび歳時記 祝う

- 880円(税込)
- 型紙15種 ● リーフレット3枚
- 和紙切り紙用紙15枚(12色)
- ポチ袋 4枚(白・無地)



稲 いね



● 文様植物ずかん

黄金色に光る波のように、重く垂れた稲穂。どこからか豊作を祝う秋祭りのお囃子が聞こえてきそう。稲穂を積み上げて神に感謝する神事を行った者が穂積、鈴木の姓を受け、家紋に稲紋を使う家が多いのだという。熊野地方では稲穂を積んだものをススキと呼ぶそうだ。風に揺れる黄金色の稲穂からは、心地よい鈴の音が聞こえてきそうだ。
この紋は「稲の丸」。『切り紙 渦巻きぐるり』に収録。

より見やすく、便利に!

エクスプランテの
ウェブサイト



<https://www.xpl.jp/>



- ネットショップもご覧下さい。
クレジットカード、銀行振込、コンビニ支払が使えるようになって便利になりました!
- SNSで情報発信中!
楽しみ方の提案や文様植物ずかんなどを掲載しています。